

～救急の困りごとから生まれる在宅支援のヒント～

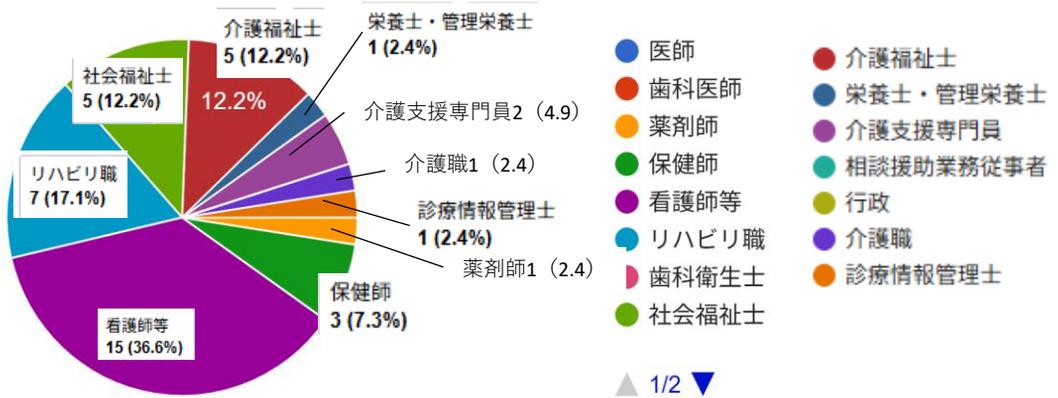
【内容】講演：「救急の現場の課題と在宅支援」

講師：医療法人済家会 柴田長庚堂病院 柴田英貴 先生

グループワーク：ワールドカフェ

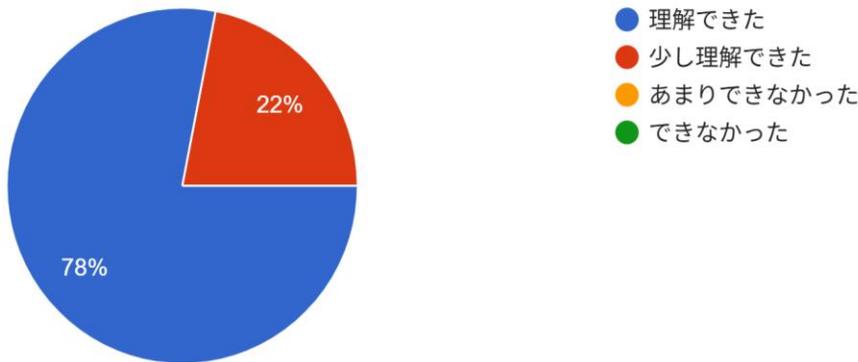
1、職種：現在従事している主となる職種（一つ選択）

41件の回答



2、(1) 「救急の現場の課題と在宅支援」 について 講義内容は理解できましたか（一つ）。

41件の回答



理解できた、または理解できなかった内容などご感想をご記入ください。22件の回答

- キーボックス問題、自分ごととして考えなければならぬと思いました。
- 色々な立場からの困りごとなどを聞いてよかった。認知症、高齢者夫婦などこれから多くなって行くので他職種での情報共有は頻繁に行いたいと思いました。あと、適切な医療、社会資源が使われるように、医療、介護に関わる職種だけではなく行政などを巻き込む必要があると思います。
- 鍵問題の対応内容
- 救急の現場の課題などDr.視点で聞くことができ良かった。
- 医療現場のことを医師の立場より頂き、たいへんさが共有できた
- それぞれの立場での考え、管理的や視点を考えさせられました
- 鍵の管理、対応→訪問事業の場合の契約(キーBOX)
- テーマだけを見ると何の研修会かわからず、検討つかなかったですが、講演を聞いて理解できました。

9. もしもの時にACPシートが必要で活用していけたら良いと思う。楽しく学習出来ました。他施設、他病院の方と話が出来て良かった。身元の不明、家族との連絡のとれない方の対応をしっかりと考えていかないといけない。
10. 違う職種の方と話すことができ、勉強になりました。
11. カギの取り扱いが解決難しいと感じました。救急車を呼ぶタイミング、判断はいつもなやんでいます。
12. 情報共有が難しいと分かった。理由は関係づくりが背景にある。
13. カギ問題等、多数の困難な問題がある事、解決が難しいことが多いと思いました。
14. 救急時の対応がある事
15. 救急外来の問題点がたくさんあり、かいつくしなないといけないと思いました。
16. 身元が分からない方の対応や、受け入れHPで対応できないケースを受け入れられるのはかなりハードだと思いました。つながるメモ、Aシートを地域の方に広める方法はぜひ民生委員や地区長会などまで活用しないとサービス支援者だけでは限界があるように感じました。
17. 輪番救急外来受け入れについて、困惑されることや問題点、課題がみえました。(独居など在宅での課題についても)
18. 老々介護、疎遠な家族等、病気だけではない治療がある、命を救う大変さを改めて実感しました。
19. HPの対応の詳しい話がとてもわかりやすく、きけてよかったです。
20. 医師の話が聞けて、有意義である。
21. 救急現場対応について様々なケースがあり、対応の大きさや緊急時な判断、など、課題があることがわかった。顔の見える関係づくりは大切と感じた
22. 救急車を呼ぶかどうか判断するのは毎回迷います。また、キーパーソンの家族などが近くにいない時は、搬送されたあとのことも考えないといけないため、すぐには判断できないのも悩みだと改めて感じました。

(2) 意見交換（ワールドカフェ）に参加してのご意見感想のご記入ください。36件の回答

1. MSWのグループに参加しました。他職種の意見が聞け、普段と別の視点からの意見が聞けて学習できた。
2. 他の職場や施設の色々な意見が聞けてよかった。
3. 他職種の意見を聞けて良かった
4. 訪問看護の方の対応を知ることができよかったです。
5. 皆様の現場の生の声が聞こえて大変有意義な時間を過ごせました
6. 色々な意見を伺えて勉強になりました。
7. 色々な意見を聞けてよかったです。
8. 違う職種のグループからは違った視点での意見が聴けて良かった。
9. 初めて参加させていただいて、現場の方の苦労がわかりました。
10. 幅広く意見を聞けてよかった
11. 職種によって視点が違いいろいろな意見が聞けた。
12. "きれいに意見をまとめできなかったが対話はされていたと感じる"
13. "参加者の皆さんも口を揃え楽しかったと、時間ももう終わり？と足りない様子でした。こんなグループワークは経験が無いとの意見もありました"
14. 初めて参加、楽しかったです。
15. 他職種の方との交流は貴重でした。ありがとうございました。
16. グループワークの意見交換は研修会の学びを深めるためにいいことだと思います。
17. 色々な職種、施設の方の話が聞けて参考になりました。
18. カギ問題があることが分かった。

19. 他の方の意見を聞く事が出来、たいへん勉強になりました。また今回のような機会があれば参加したいと思いました。
20. ためになりました。
21. いろいろな職業で、かんがえ方があること。
22. 多職種の意見を聞いて、今後の支援の参考になりました。
23. いろいろな意見が聞いて、今後の業務につなげていこうと思う。
24. どこもどなたも同じような悩みをかかえておられるのだな、と思いました。ありがとうございました。参考にさせていただきます。
25. いろんな意見がきけて良かった。カギ問題など
26. 多くの方の意見が聞けることはよいと思いました。
27. 他職種との意見交換での学びがありました。多くの視点がありました。
28. 他職種の方の話が参考になりました。
29. 様々な職種の方の話が聞いて良かった。
30. 様々な職種の方のはなしで地域の実情がわかりました。
31. 介護士の方の参加が多くなればと考える。
32. たくさんの意見交換ができました。班メンバーの方みなさん活発に発言されていました。
33. 鍵問題はまだ難しいなと思いました。良い機会になりました、ありがとうございました。
34. 初めての参加のかたも多く、戸惑ってあるかたもあったが、他のグループに行くことで学びがあったようである
35. "他職種の現場の声を聞くことができ、よかった。グループワークの時間がもっとあるとよかった。"
36. 他の施設でどのような対応をされているのか聞くことができ、今後の参考になりました。

3、今後受けたい「研修内容」や「在宅医療・介護連携」に関してのご意見等、自由にご記入ください（今後在宅医療サークルで行いたいことなど）。4件の回答

1. このようなグループワークを継続してほしいです
2. 丁寧な準備運営ありがとうございます学びあるサークルであると感じます
3. 緊急時の対応(看取り等も)
4. ターミナルにおける医師との連携法(両者の立場より)